

あんどくりすの防災四季だより

第47回 放送日：2020.2.21（金）

パーソナリティー：あんどくりす



テーマ：住まいの断熱について③

「命を守る」という大切なことに役立つのは、
アウトドアのスキル。

阪神大震災を被災した「あんどくりす」さんが、
防災・減災の方法を楽しく導きます。

断熱の専門家に聞く③

木造家屋にお勧めの断熱材とは？

21世紀の家は、幸せになれる！？





今週も引き続き、

株式会社デコス（※）企画部長の
田所 憲一さんにお話をお聞きしたいと
思います。

田所さん、よろしくお願ひします。

はい。よろしくおねがいします。

（※）
株式会社デコス
<https://www.decos.co.jp/>



夏でも冬でも



断熱材が入っていると、
冬の寒さを防ぐだけではなく、
「夏に、家が涼しくなる」という話をお聞き
したのですが、
どういう事なんでしょうか？

最近、
夏がものすごく暑くなってきています。
熱中症対策が重要ですよ。

断熱材を屋根に多く入れると
デコス(セルロースファイバーの断熱材)の場
合ですと

小屋裏(※1)ですとか、
2階が涼しくなるのです。



(※1)小屋裏
屋根の下にある、屋根から部屋の天井までの空間。
屋根裏。天井裏。
家を小屋と見立て、小屋の見えない部分だから小屋裏。



勝手にエアコン

施工するときに屋根の下に
通気層という
空気の通り道を残して、

その下にデコスをたくさん詰めます。

デコスが湿気を吸って、
それを通気層を透して放出、
捨てちゃうんですね。

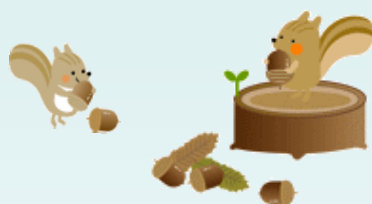
そうすると小屋裏や2階の、
湿度が下がるんです。



そういう効果があります。

簡単に言うと、
エアコンのドライ運転をしているような
そのようなことを勝手にやっています。

電気代もかかりません。





勝手にというのがすごいですね！

災害時に電気が絶たれて、
クーラーが使えない。
で、家が暑くなる。

避難所に行っても、やっぱり暑い。
逃げ場がないということになります。

断熱材が入っているおかげで、
勝手に涼しくなってくれたら嬉しいで
すね。

災害時にも、
役立つということですね。

スゴイですね。
もうほんとうに最近の夏は、暑すぎま
すからね。



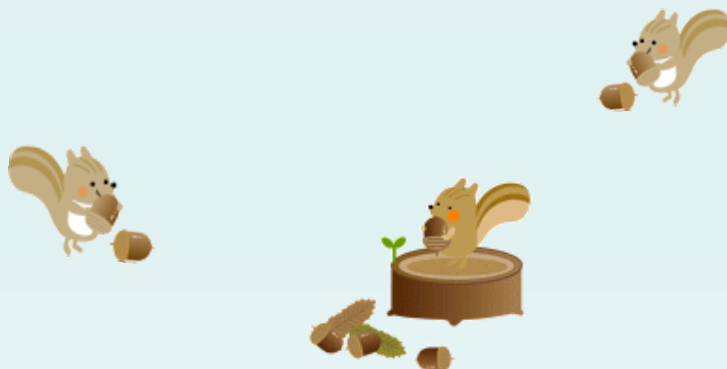
木造の仮設住宅

熊本地震などでも
デコスさんは被災地に入られて、
仮設住宅の壁に、
断熱材を入れられたそうですね。
仮設住宅入居者の中で、デコスさんの断熱材
が入った仮設住宅が人気だったという話をお
聞きしましたが？

はい。
良くあるのはプレハブ住宅ですが、

熊本の地震の後に、
木造の仮設住宅が建てられました。

8割くらいはプレハブ住宅です。が、
あとは木造仮設住宅で、
そのうち190棟563戸に、デコスを採用して
いただきました。





仮設住宅は、
大きく分けて3つのタイプが建ちました。

①プレハブの仮設住宅

②木造で、グラスウールの断熱材が入っている仮設住宅。
良くある、一般的な断熱材ですね。

もうひとつが

③木造で、デコスの断熱材が入った仮設住宅です。



仮設住宅の住み心地

県の担当の方が、
それぞれの住人の方に、
暮らしぶりを聞いて回られました。

①のプレハブの仮設住宅にお住いの方々からは、
「住みづらい」という声があがりました。

暑い。
寒い。
あとは、音。



隣の家の、
トイレトペーパーを巻く音が聞こえる。



会話が筒抜け。
などですね。

音のプライバシーが無いのが
いちばんいやだという事でした。

あーそれは辛いですね。





次に、

②木造仮設住宅で、
グラスウールの断熱材が入った家の方は

「何も言わない」。

「言ってこない」。



③番目に

デコスの断熱材が入っている木造仮設住宅の人は、
自慢してくる。

「うちの家は暖かいし、夏も涼しいし
身体の調子が良い。」と、

あちらから言ってくるのを聞きました。



ああ、自分から話をしに来て下さったのですね。



その後、熊本では
たいそう良い評判が広がったそうですね。

はい。
その話を、県の担当者ばかりでなく、
方々でいろいろな人の耳に入り、

デコスの評価が、ものすごく上がりました。

仮設住宅を出られてから、再び家を建てら
れることが多いのですが、

その時にデコスを採用していただきました。

熊本県では、地震の前と後では、

4倍くらい
売り上げが伸びております。



21世紀の家

漫画のサザエさんの家は、築年数50年以上。
耐震性が無い。しかも断熱性も無い。
というような家だそうです。

例えば、
そのような古い家に住んでいらした方が、
デコスさん仕様の家に住んだら……。

21世紀の家ですね。

以前の家に比べてみたらもう、
ぜんぜん違う世界に住んでいる。

という感じになるでしょうね。



木の家の断熱材には 木質繊維系

田所さん

リスナーの方に、特にお伝えしておきたいことはございますか？

はい。

木造の家に使う断熱材は、
木質繊維系のセルロースファイバー(デコス)
を使っていたのが

自然の理にかなって、
非常に良いと思います。

原材料の新聞紙は、もともとは木から作られて
いますので、
木材と相性が良いのです。

断熱材として使っていると、(心地よい環
境を得られて、住んでいると)幸せになる。

そういう物だと思います。





相性が良いというのは、
例えばどういう事なのですか？

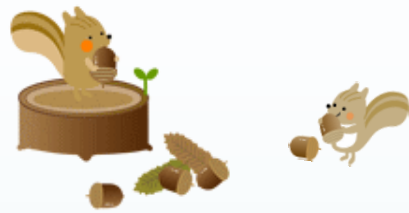
はい。同じ性質を持っているからです。

木材もデコスも、「調湿」と言って、
湿気を吸って、溜めて、吐くことができますの
です。

温かみもあるんです。

デコスは綿状なので、
音を良く吸収しますから、静かになります。





ありがとうございます。

詳しいことを知りたかったり
先週お伝えした
工場見学の申し込みなどは、デコスさんの
ホームページからですね？

はい。
デコスで検索していただければ、
ホームページがあります。

是非ご覧になってください。



株式会社デコス
<https://www.decos.co.jp/>





3週にわたって

株式会社デコスの
断熱事業部 企画部長、
田所 憲一さんに

お越しいただきました。

田所さん、
どうもありがとうございました。

ありがとうございました。



(TEXT/はしも)